

令和 7 年度農林業関係事業 進捗状況

令和7年度第1回農林業政策懇話会
令和7年10月28日（火）

① 新規就農者などの担い手を確保・育成します

地域農業の担い手育成に向けた連携協定

【県農林総合技術センターとの連携】

農業公社での人材の確保・育成に
向けた連携！！

人材の確保（農大→農業公社）

- 農大卒業生の雇用
- 農大生インターン等の受入れ

人材の育成（農業公社→農大）

- 新規就農希望者の研修

就農希望者

防府市農業公社

- ・研修ほ場での実践研修・教育
- ・受託事業（農家）での作業
- ・必要な資格等の取得補助
- ・地元農業者との情報共有

令和7年度、農大卒業生を
研修生として採用し、
育成に取り組んでいます。

農大生
農大卒業生

【やまぐち農林振興公社との連携】

新規就農者の掘り起こしに
向けた連携！！

就農希望者の開拓

（農業公社↔振興公社）

- 求人情報・求職情報の共有
- 就農ガイダンスへの出展

新規就農
希望者

山口県農林
総合技術センター
（農業大学校）



<令和5年4月>
農業大学校に、県農業試験場
と林業指導センターを移転・
統合し、「農林業の知と技の
拠点」を形成！

やまぐち
農林振興公社

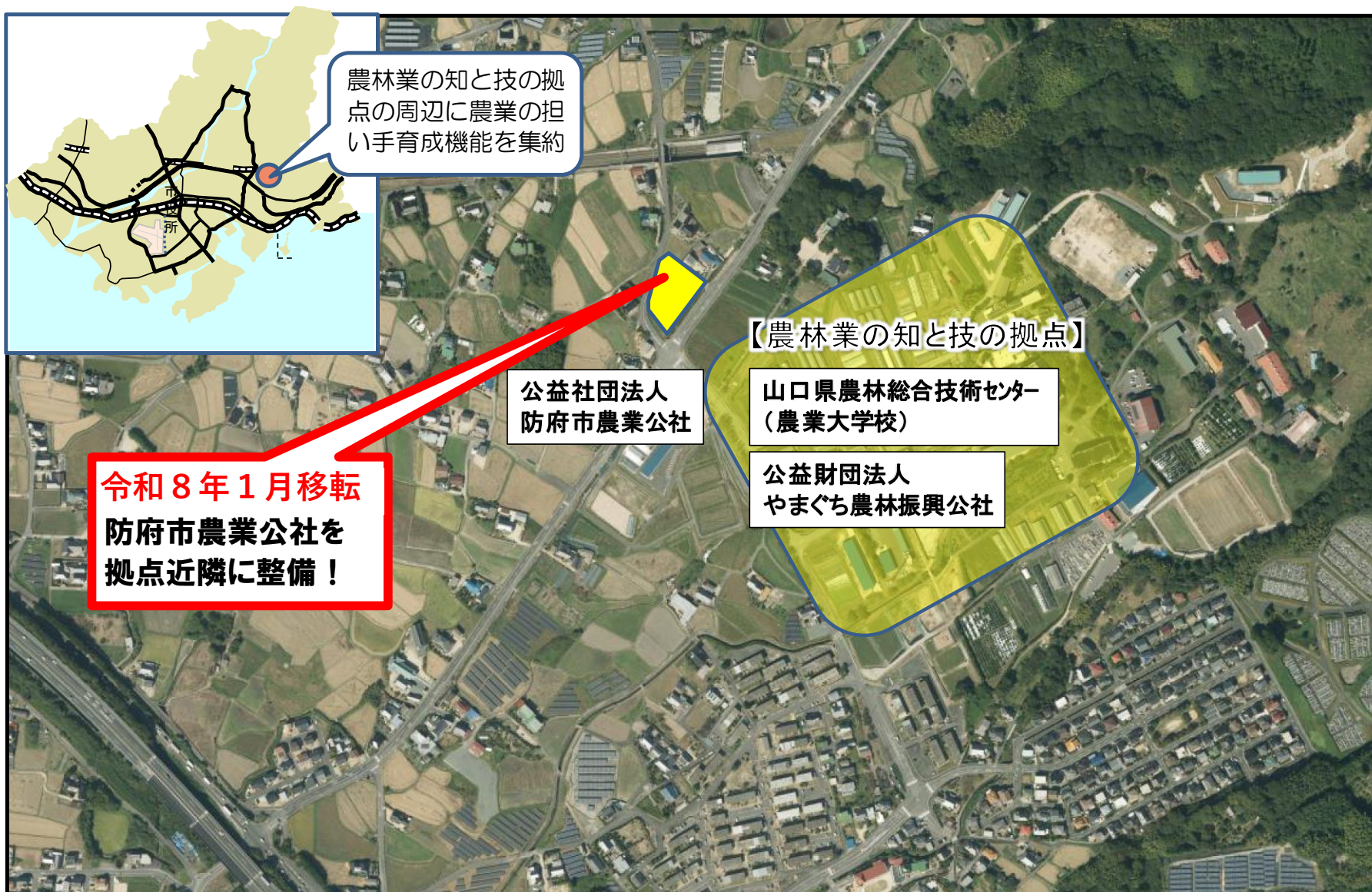


【首都圏相談会セミナーの様子】

<令和5年10月>
農業大学校教育棟内に
「担い手・新事業支援
部」が移転！

人材の還流による「新たな担い手」を育成！

担い手育成機能の集約（市農業公社移転）



【市農業公社新社屋整備中】



【防府市農業公社の取組について】

地方創生へのチャレンジ

「土地利用型農業推進プロジェクト」スタート！

遊休農地を活用した
研修用圃場で
研修生の水稻耕作

地域農業
の未来へ

☆担い手の確保と
技術向上
☆耕作放棄地の
未然防止・解消

6/12

田植

研修圃場（約1.5 h a）

9/1

地域おこし協力隊員着任

研修生 2 名⇒ 3 名へ

9/24

稲刈り

収穫したお米（約 7.5t）
は学校給食へ提供



農大卒業生

地域おこし
協力隊員



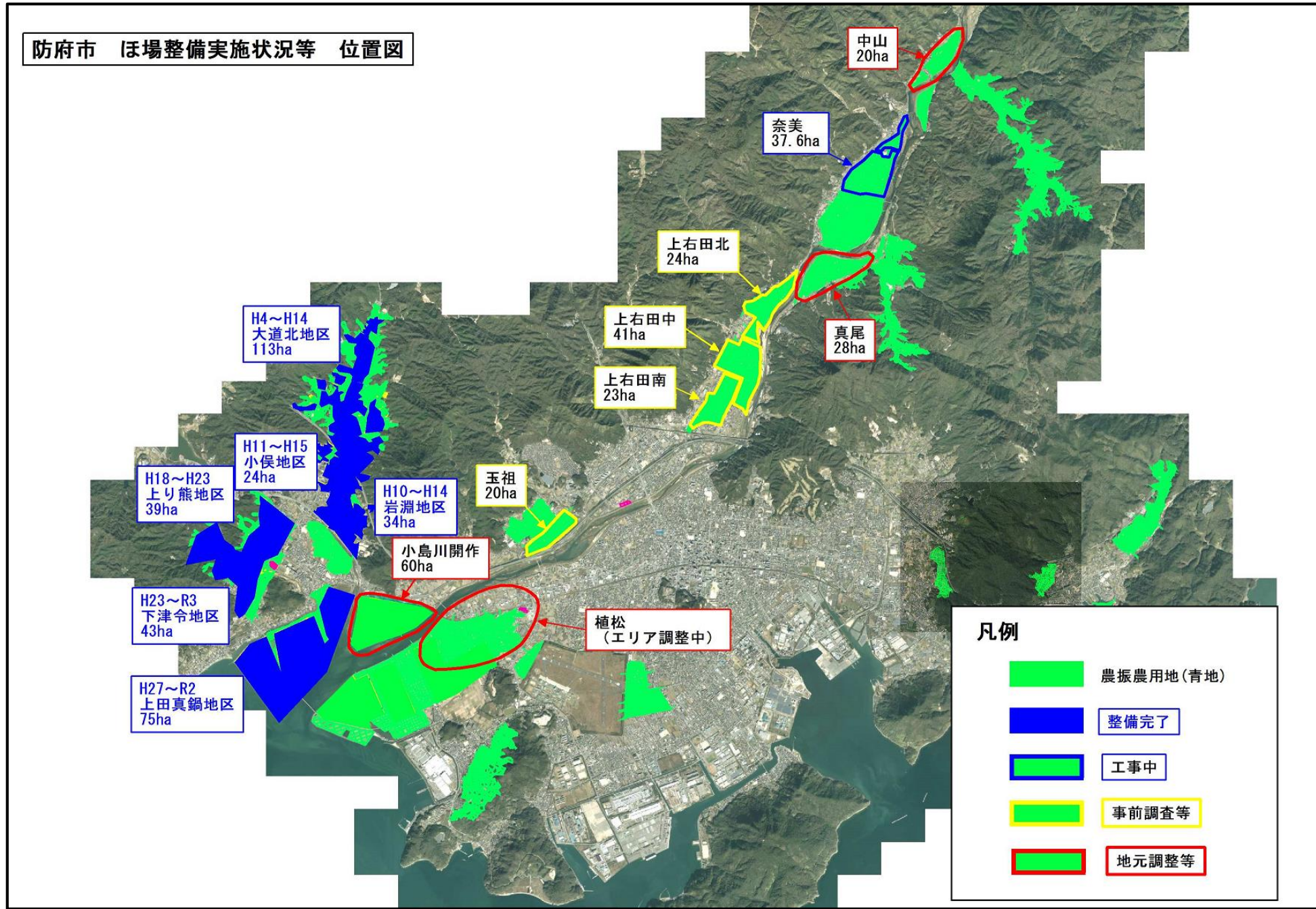
【防府市農業公社とは】

「防府市における農業の発展と環境の保全による市民生活の向上に資する」目的を達成するために設置された団体

目標

- ・ 20 ha の耕作放棄地の未然防止・解消
- ・ 学校給食米全量確保 100 t

● 担い手に必要な就農環境の整備（ほ場整備）



● 農林業の知と技の拠点との連携



◆ 農業研修応援事業

R7当初予算額
30万円

就農者の知識や技術の習得を支援するため、山口県立農業大学校での基礎的な農業研修等に必要な受講料等を助成しています。

令和5年度：3人

令和6年度：4人

令和7年度：5人（見込み）

◆ 6次産業化支援事業

R7当初予算額
400万円

防府市産の農林水産物を原材料とした新商品やサービスの開発・提供、販路開拓及び施設整備に係る経費を支援しています。

《内容》

◆ 補助率：新商品開発等 県1/3 市1/3
施設等設備 県3/10 市3/10

◆ 対象：商品試作、パッケージ開発
加工処理施設整備 など

● 新規就農者の育成を行っています

◆新規就農者支援事業

独立自営を目指す新規就農者の確保と定着を図るため就農準備と就農開始を支援しています。

◆新規就農者経営発展支援事業

就農後の経営発展のために、
機械・施設等の導入を支援

◆経営開始資金支援事業

経営開始直後の自営農家を支援
【年間最大150万円 最長3年間】

◆農業次世代人材投資事業

青年層の就農意欲喚起のため、資金を交付

◆就農前準備研修事業

就農に必要な技術取得のための研修費等を助成
【研修生支援：年間最大150万円 最長2年間】
【指導農家支援：月額6万円】

◆新規就農支援事業（防府市独自）

新規就農者の施設・機械の整備を支援

◆新規就農者定着支援事業（防府市独自）

新規就農者が新たに居住する家賃等を助成

◆新規就農者農地確保支援事業

一定期間の賃貸借料を助成

◆地域農業資源リノベーション事業

経営開始時の初期投資を軽減するため、中古
農機・施設の改修経費を支援

（防府市独自の上乗せ助成有り）



◆ 法人等就業支援事業

新規就業者の確保と定着を図るため、就業準備と受入れ農業法人等の研修費等を支援しています。

● 法人等就業者定着支援給付金事業

新規就業者を受入れた農業法人等に対する国からの研修費の助成に、**防府市独自**で上乗せしています。

(旧：令和3年度まで) (単位：万円)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	合計
国	120	120	0	0	0	240
県	0	0	45	30	15	90
市	0	0	45	30	15	90
総計	120	120	90	60	30	420



(令和4年度から) (単位：万円)

	1 年目	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	合計
国	60	60	60	60	0	240
県	15	15	10	10	40	90
市	45	45	50	50	80	270
総計	120	120	120	120	120	600

● 担い手就業者支援事業 (**防府市独自**)

市内法人等に就業した個人に定着準備支援金 60 万円を交付
さらに、農大の卒業生は、授業料相当額を上乗せ

令和7年度交付対象者：**2人**

新 ● 法人等新規就農者定着支援事業 (**防府市独自**)

市内農業法人等に新たに雇用された者に
居住する住宅家賃等を助成 (3 万円/月以内)

令和7年度交付対象者：**2人**

【新規就農者数 実績】

	R 3	R 4	R 5	R 6	R7(見込み)
独立自営	1	1	0	1	1
法人就業	0	5	4	0	2
計	1	6	4	1	3

② 農業者の経営基盤を強化します

● 将来の農地を守るための取組みを進めていきます

◆地域計画の実行とブラッシュアップ

令和7年3月に将来の地域農業の在り方や農地利用を明確化した将来設計図として、地域計画を策定しました。

今後は地域計画目標地図実現に向けて農地の集積・集約化をより一層進めていきます。地域計画は一度策定して終わりではなく、地域実態に応じて更新し、完成度を高めていくことが重要です。

【今後の取組】

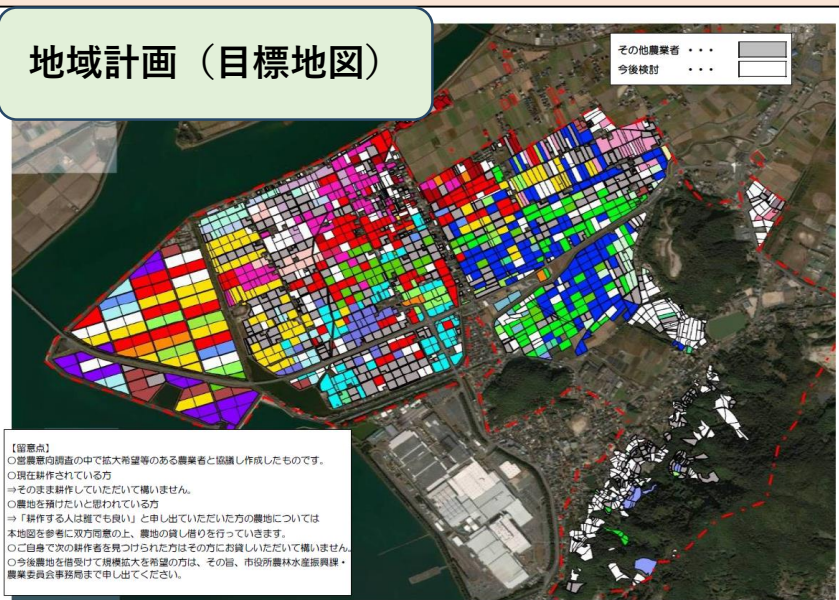
- ① 関係機関などとの推進体制の整備
- ② 農業委員会と協力し、農地の出し手と受け手の意向を把握の上、土地利用調整
- ③ 話合いのテーマを明確化した上で、できる限り多様な参加者を交えた協議の場を開催
- ④ 協議結果を踏まえ、担い手誘致・基盤整備の検討等を行い、必要に応じて目標地図を更新

農地後継者未定状況

山口県全体 47.1%

防府市 29.5%

地域計画（目標地図）



農地の利用意向

家族全員の意向が反映されていますか？
(後継者・配偶者の意向)



目標地図

地域のみなさんで作成しましたか？

協議の結果

幅広い関係者が参加しましたか？
(若手・女性農業者、入作者、法人、地域住民の参加)

策定した
地域計画

再スタート

地域農業の方針

地域の真の将来の方針になっていますか？



新作物や技術！



集約化！

目指すべき地域農業に向けブラッシュアップ！

◆集落営農法人連合体形成加速化事業

先進的な農業経営の確立に取り組む集落営農法人連合体が行う農業機械の導入や施設整備を支援しています。

《内容》 ◆補助率：県1／3 市1／3

令和7年度事業見込み：1件

【オートステアリング付きブームスプレーヤーの導入】



手作業での微調整なしに正確な走行経路をガイドし、農薬を均一かつ効率的に散布することができる機械です。

本機を導入することで、**地区全体の適期作業体系を実現し、①土地利用型作物栽培の省力化・効率化及び②適期の農薬散布かつ高精度な作業が可能となり、作物の収量確保が実現**できます。

● 農地の集積を進めています。

R 7 当初予算額
1000万円

◆農地集積加速化支援事業(規模拡大奨励金) (防府市独自)

規模拡大に取り組む認定農業者等を支援します。

○規模拡大奨励金 () は増加要件

土地利用型	25,000円／10a (50a以上)
果樹	25,000円／5a (5a以上)
施設	10,000円／1a (1a以上)

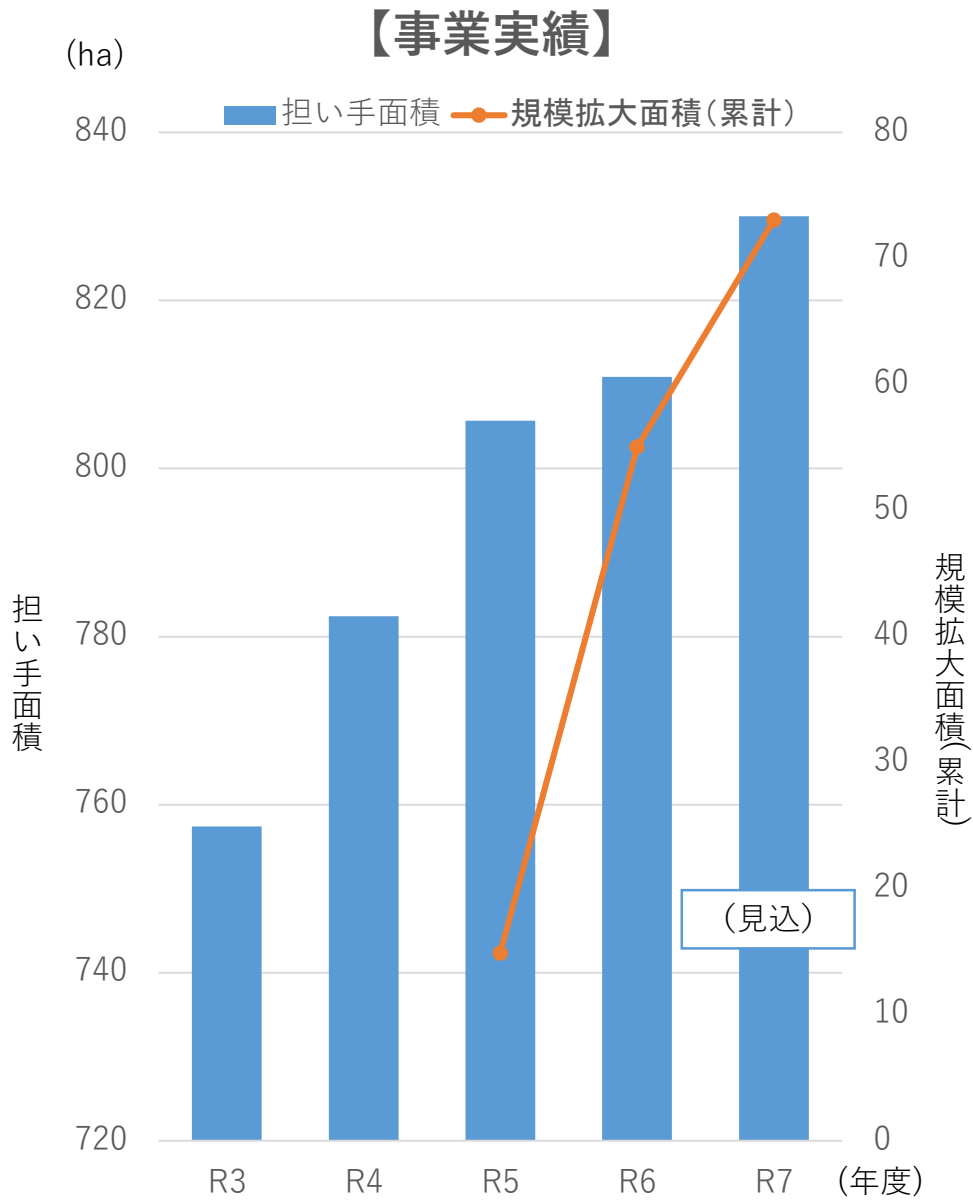
●【事業活用による規模拡大面積】

年度	R 5	R 6	R 7
規模拡大面積(ha)	14.87	40.17	18.01

●【農地集積率の推移】

(見込)

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
集積率(%)	37.9	39.7	41.5	42.2	43.7
担い手面積(ha)	757.4	782.4	805.7	810.9	830
耕地面積(ha)	2,000	1,970	1,940	1,920	1,900



● ジャンボタニシ防除対策をモデル的に実施しています。

新 ◆ジャンボタニシ防除対策事業（防府市独自）

R7当初予算額
100万円

地域ぐるみで一定規模のまとまった農地に対し行うジャンボタニシ防除対策を支援します。

補助対象経費：薬剤購入経費

補助率：1／2（上限50万円）

事業実施主体：2戸以上の生産農家で構成する防除対策協議会

※今年度はモデル地区として選定した「大道干拓地域」、「奈美地域」で事業実施中

【大道干拓地域】

・事業実施予定面積：9.7ha

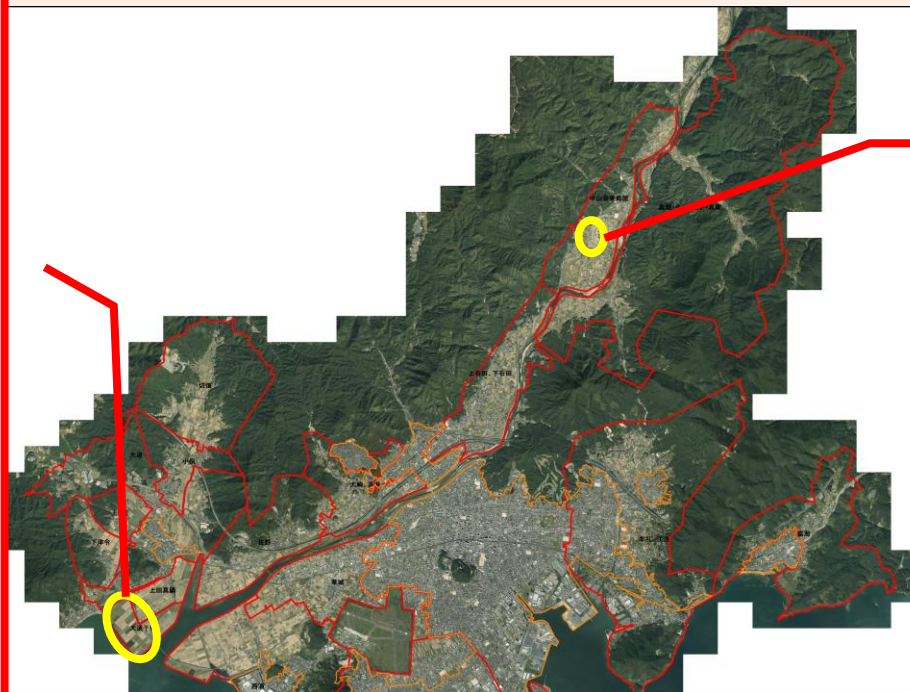
・対策概要

- ①薬剤散布
- ②冬季の耕うん
- ③農業機械の洗浄
- ④捕殺・殺卵
- ⑤早植え

薬剤散布の様子



早植えの様子



【奈美地域】

・事業実施予定面積：5.4ha

・対策概要

- ①薬剤散布
- ②冬季の耕うん
- ③水路の泥上げ
- ④農業機械の洗浄
- ⑤捕殺・殺卵

● 地域の共同活動や営農活動を支援しています。



【農道の草刈り】



【水路の泥上げ】



【緑肥の施用】

支援事業		R7対象団体	R7当初予算額
多面的機能支払交付金交付事業	地域の共同活動や農道、水路の長寿命化対策等の取組を支援	9 団体	9,656万円
環境保全型農業直接支援対策事業	地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者を支援	1 団体	702万円
中山間地域等直接支払制度事業	中山間地域等で農業生産活動を行う協定締結集落を支援	6団体	849万円

農業関連事業

● 畜産振興

◆堆肥活用推進事業補助金

R7当初予算額
300万円

肥料や飼料の価格が高騰する中、持続的な農畜産物の生産に向けた耕畜連携を推進するため、堆肥化に必要な機械や施設の整備に要する経費を支援します。

【補助対象者】

- 市内で畜産業を営んでおられる方（市外に住所を有する者を除く。）

【補助対象経費】

- 堆肥化处理施設等の整備又は改修に必要な経費

【補助内容】

- ◆補助率： 1/3
- ◆上限額：100万円

（※耕畜連携に取り組む場合）

- ◆補助率： 1/2
- ◆上限額：150万円



● 地産地消の推進

【防府産小松菜の消費促進】



青果市場朝市での販売



【親子郷土料理教室開催】



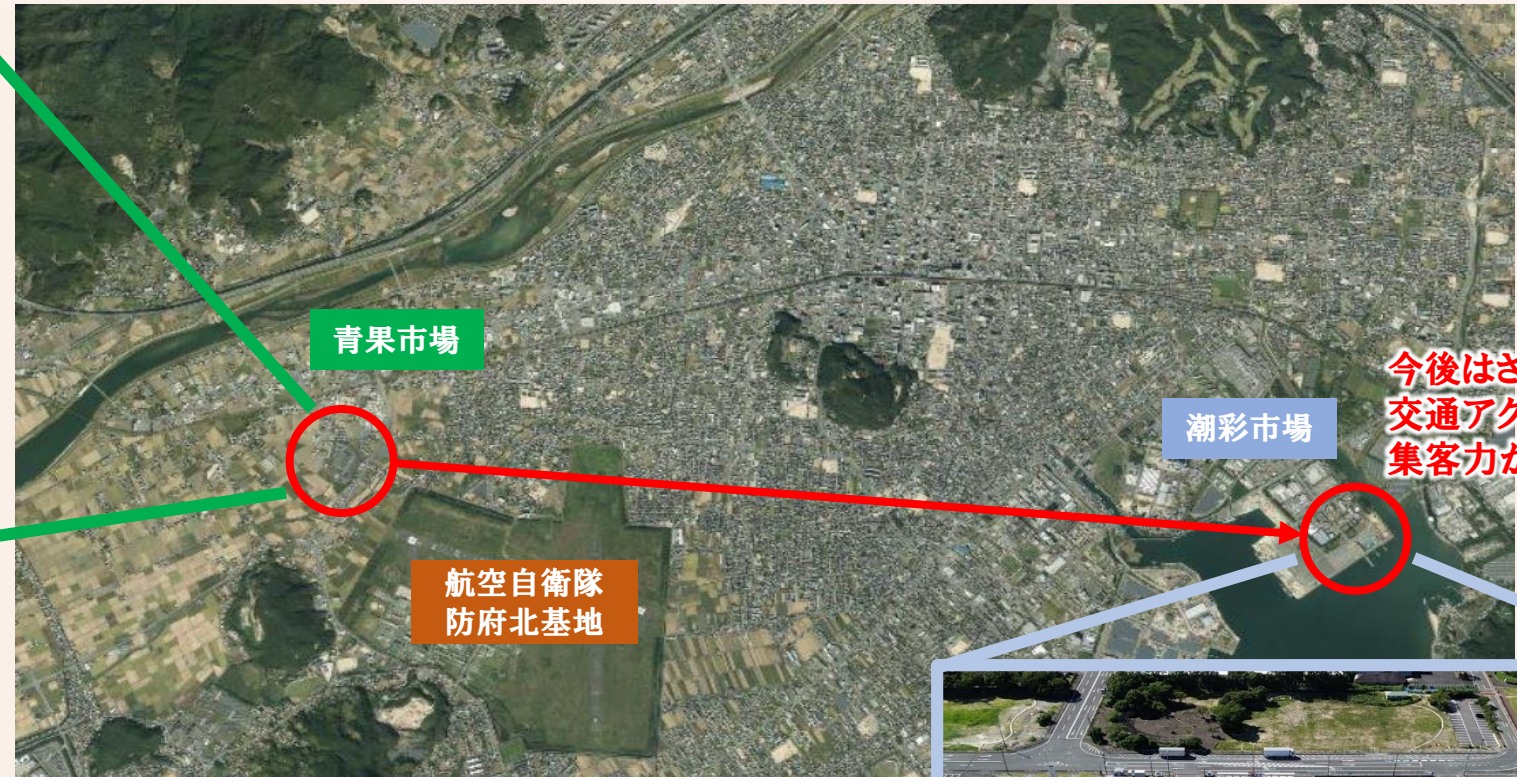
【玉ねぎの植え付け・収穫体験会開催】



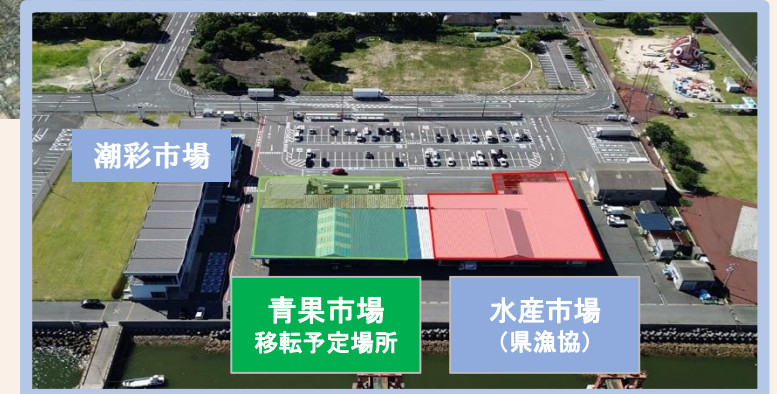
【ほうふ農業まつりで地産地消ミルク鍋等販売】



地方創生へのチャレンジ 潮彩エリア活性化プロジェクト



今後はさらに
交通アクセスと
集客力が向上



1 防府市公設青果物卸売市場の概要

開設日	平成元年4月28日
敷地面積	30,797㎡

(施設)

(備考)

卸売棟	5,319.6㎡	
付属施設	1,508.7㎡	保冷库・倉庫等
駐車場	8,470.7㎡	収容台数350台
その他	15,498㎡	植樹帯・通路等

2 取扱数量等の変化

	平成3年度	令和6年度
取扱数量	13,845 t	3,132 t
取扱金額	32億7,230万円	12億299万円
買受人	233人	40人
関連店舗	14店舗	2店舗

施設の老朽化が進む中、取扱数量の減少等により、施設の実使用部分が減少

3 県漁協水産市場に隣接する魚市場跡地へ移転

多くの人で賑わう潮彩エリアへ青果市場を移転することで、水産市場・青果市場・潮彩市場が一体となった一次産業の拠点として整備

③ 農業を支える生産基盤を整備します

● 農道牟礼小野線計画



● 牟礼方面から（阿弥陀寺付近）



● ほ場整備

◆ 農地集積・集約化協力金(上右田南地区)

農地中間管理機構を活用して、担い手への農地集積・集約化に取り組む地域に対して、協力金を交付します。

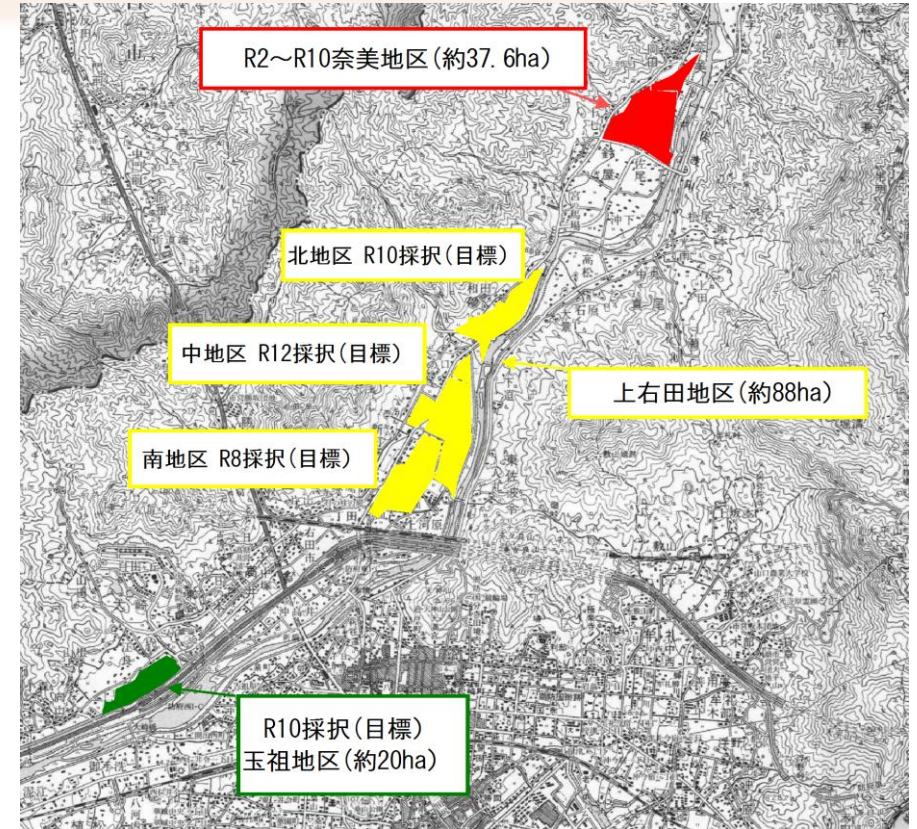
- ・ 地域集積協力金 34,000円／10a
- ・ 集約化奨励金 30,000円／10a

R7当初予算額
1600万円



【奈美ほ場整備】

現在整備中 (約37.6ha)



【ほ場整備 (予定) 範囲】

採択に向けた取組を実施中(上右田、玉祖)

④ 森林を未来につなぐ取組を推進します

● 2050年の森づくりプロジェクト



【伐採見学会の様子】



ストリングアート



【植林体験の様子】



椎茸菌打ち体験

● 大平山産木材を使用した遊具の設置 (R6～R8)

四阿 完成

高耐食性(錆に強い)の
ガルバリウム鋼板ルーフを
使用した四阿。

壁渡り R8年度完成予定

主に木材を使用したボルダリング!
遊びながら筋力と持久力が向上します。



チャレンジフォレスト 完成

近隣の公園にはない、スタイリッシュな児童用複合遊具。
天井の木材がルーバーの役割となり、直射日光を和らげ
ながら程よく光が入る安全設計です。回遊性・連続性
のある構成が子ども達を夢中にさせます。



ツツジハウス 完成

10万株のツツジが咲き誇る大平山の
景観にマッチする幼児用の複合遊具。
中央で大きく咲くツツジが広場の
シンボルとなります。



ロープウェイ

完成

主に木材を使用したロープウェイ!
空中を駆け抜ける爽快感が子ども達に大人気!



Aゾーン

Cゾーン

Bゾーン



令和6年度から令和8年度までの3年間で
“大平山間伐材”を活用した遊具を設置します

● 大平山・山口県産木材を使用したベンチ等の設置



【大平山山頂公園遊具】



【大平山山頂公園ベンチ】



【潮彩市場ベンチ】



【みずかぜ広場・ステージ】



【2050年の森 案内看板】

令和7年度から
“大平山間伐材”
を活用したベンチを設置します

● 佐波川流域の絆・森と水と人づくりフェア

10周年記念ものづくりフェアなどとソルトアリーナで同時開催し、7月19日（土）に822人、20日（日）に1,024人、合計1,846人が参加。



7/19^土20^日

10:00~15:00

佐波川流域の絆・森と水と人づくりフェア

佐波川ってどんな川？見て！知って！自然素材を活用したものづくりを体験しよう！

会場 防府市ソルトアリーナ防府

1階メインアリーナ
2階サブアリーナ

ご来場の際には**内履き**をご持参ください。

参加費 無料
(要事前予約もあり)

申し込み

体験コーナー
①～④は下記コードより
申し込みをお願いします。

防府市
ホームページにも
掲載しております。

申し込みは～7/16(水)まで

※1回の申し込みで1人分となります。
2人以上の場合は、人数分の申し込みを
お願いします。
※小学3年生以下は要保護者同伴

佐波川に関わるものづくりを体験しよう！

展示コーナー

1階メインアリーナ

- ★そなたで安心♪
ぼつさいたいけんワールド
- ★持続可能な食料システムの構築
～私たちにできること～
- ★山口県の森林・林業の紹介
- ★上下水道に関するパネル展示等

2階サブアリーナ

- ★佐波川上流、滑山国有林から樹齢
200年以上の「滑マツ」ドカンと登場
- ★2050年の森づくりプロジェクト
森林のはたらき展

体験コーナー 2階サブアリーナ

①ペットボトルラベルづくり
自分だけのペットボトル
ラベルを作ろう！
10:00～
(30分毎)
防府市上下水道局 ※事前予約者優先 ※ひとり一作品

②ストラップづくり
防府市で育った木で作ろう
10:00～
(30分毎)
山口県中央森林組合 ※事前予約者優先 ※ひとり一作品

③木エラックづくり
防府市農林漁業振興課 ※事前予約者優先 ※1家族2台まで

④木製ゲームづくり
山口県中央森林組合 ※完全予約制

19(土) (1)10:00～12:00 (2)13:00～15:00

⑤木エクラフト 10:00～15:00
木工教室～木の実等を利用して
創意と工夫で自由に木エクラフト
近畿中国森林管理局 山口森林管理事務所

⑥森林セラピーworkshop
19(土)20(日)★子どもの木育ひろば、
森のえほんコーナー
10:00～15:00
佐波川流域の和草を使ってつくります
20(日)★ふく3つのストラップづくり(限定50個)
サンドペーパーで磨いて仕上げます
山口市徳地農林振興事務所

⑦ペーパークラフト 10:00～15:00
河川バトロールカー、ショベルカーなど
1階メインアリーナ 国土交通省 山口河川国道事務所

同時開催

生涯学習都市宣言
25周年記念事業

体験ブース
ワンストップで
いろいろな学習が
体験可能!!

『つなげよう』生涯学習の祭典 入場無料

① 10周年記念ものづくりフェア
自然素材を使ったものづくり
円形木琴、木のペットボトルホルダー 他25品予定

② 夏季学ぼうやセミナー 2日間で全20ブースを実施!
スライムやステんシル、ラベンダー小物などのものづくりや踊りや将棋などの講座や展示

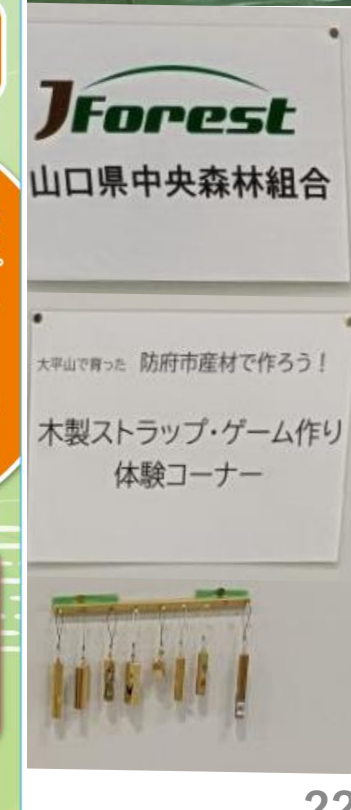
③ 伝統文化体験等 伝統文化が体験できる!
茶道、神楽、多色刷り版画、南京玉すだれの体験や実演

お申込みが必要な講座は
先着順になります

詳細は
市ホームページ
よりご確認ください
下さい▶▶▶

お問合せ先 佐波川流域の絆・森と水と人づくり実行委員会 (事務局:防府市役所 農林漁港整備課) TEL 0835-25-2374

主催:佐波川流域の絆・森と水と人づくり実行委員会(山口市・防府市)
協力団体:国土交通省 山口河川国道事務所/近畿中国森林管理局 山口森林管理事務所/中国四国農政局 山口県拠点/
山口県 山口農林水産事務所/山口県中央森林組合



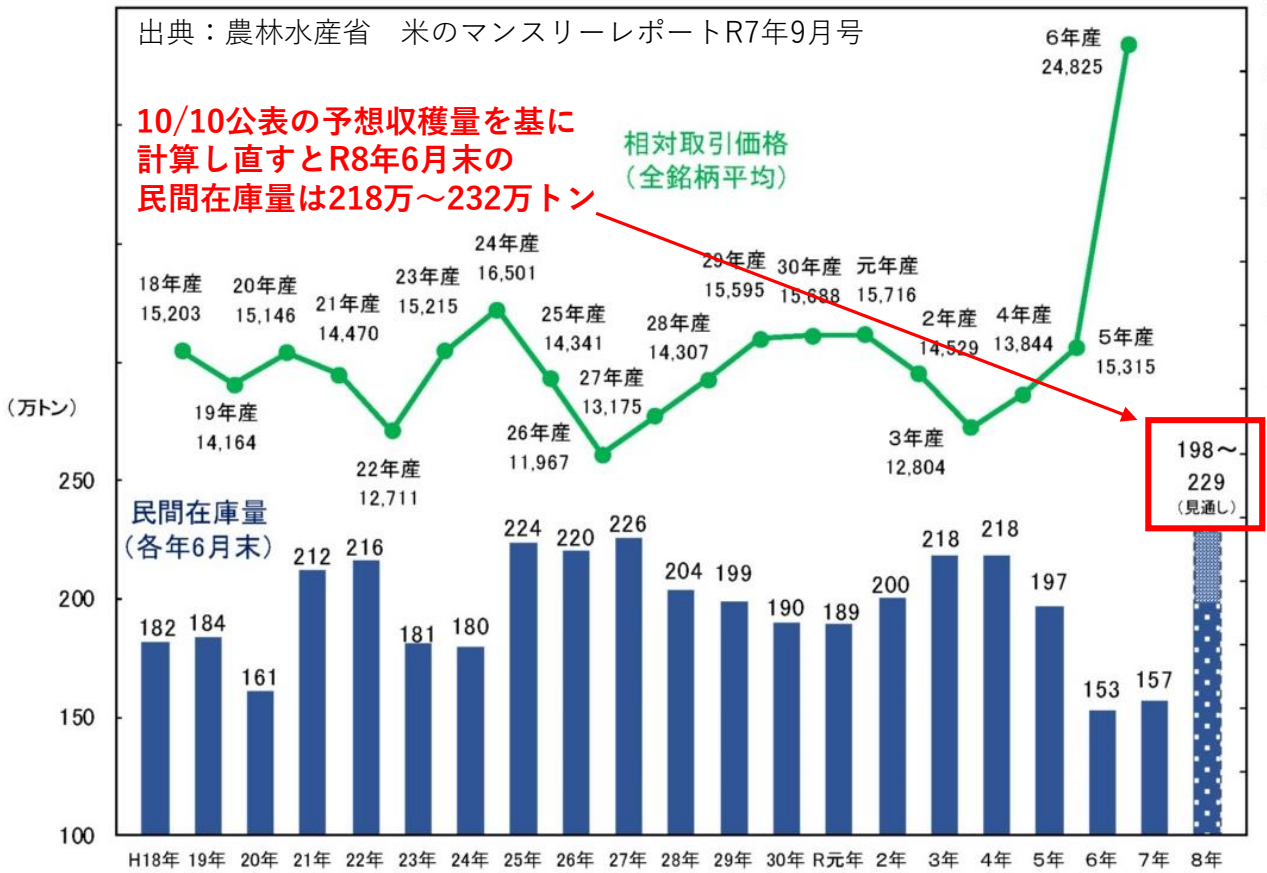
《参考（米の作況等）》

■主食用米の作況単収指数（農林水産省2025/10/10公表 2025年産米の予想収穫量）

都道府県	全国	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知
作況単収指数	102	102	105	107	108	102	102	103

全国 2 位 全国 1 位

■相対取引価格と民間在庫量の推移



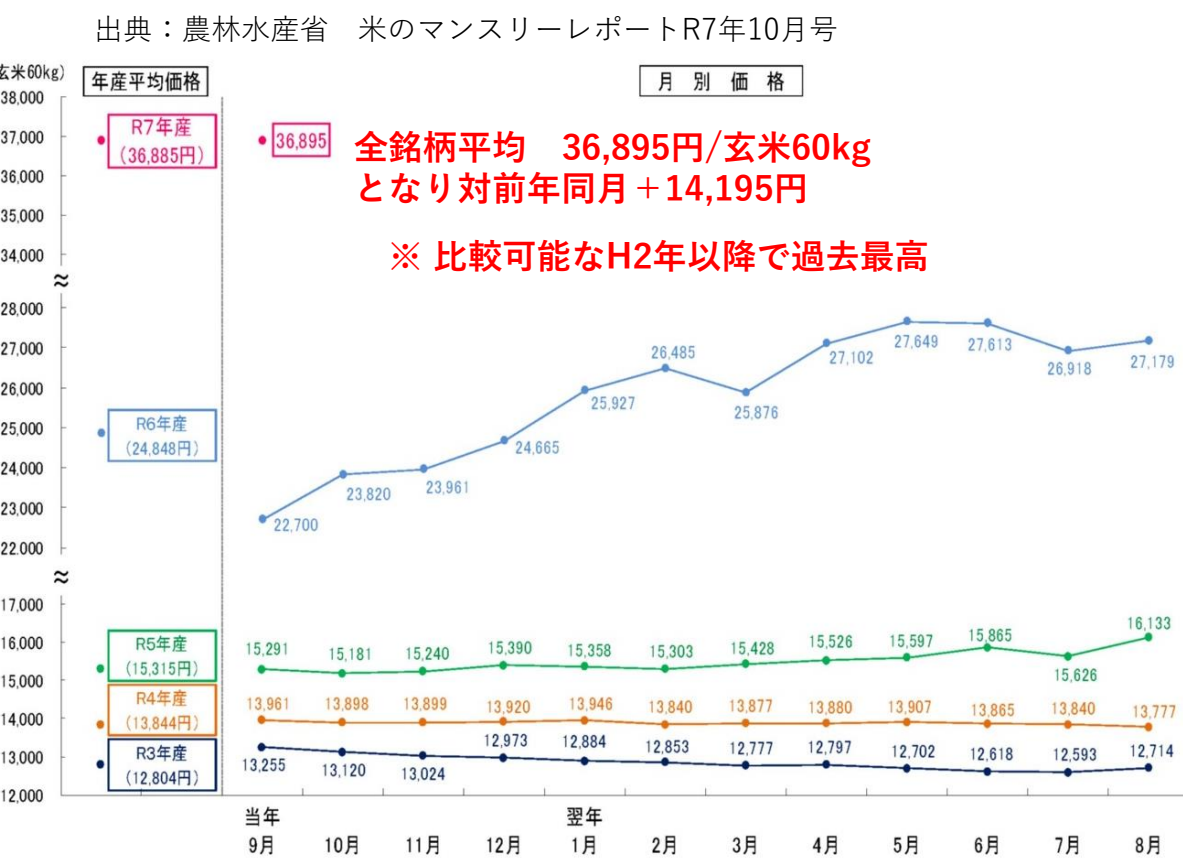
注：相対取引価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（令和6年産は7年8月の速報値）の通年平均価格であり、運賃、包装代、消費税相当額が含まれている。

作況単収指数とは

10アール当たりの収穫量について、直近5年のうち最も多い年と少ない年を除いた3年分の平均値を算出し、その年の収穫量を割り、100を乗じた数値

※ これまでの作況指数は過去30年との比較

■相対取引価格の推移（税込）【全銘柄平均価格】



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」
注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。
注2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産及び7年産は出回りから令和7年9月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。